

**問** 関係帳簿は隠蔽いんぺいされているのではないかと

**答** 調査したが確認できない



日本共産党議員団 山根 昇

**問** し尿券問題は民生生活常

任委員会で平成19年10月、平成20年10月に調査し、10月21日の議員協議会で報告されたが、非公開で質疑時間も少なかった。議会としての調査方法に問題があると考えています。この問題は2つに分かれます。

第一は、平成15年から18年にか

け、販売枚数より回収枚数が約7万8千枚多く、金額で約1千600万円収入不足が生じていることです。第二は、共産党議員団が市民の家庭に残っている「し尿汲取り領収書」を示して、調査を求めた平成20年の「現金



私製領収書

**市長** 市の調査では、たば

こ店で保管されていた前売り汲取り券の領収書と、市の販売記録とを照合したと

収集の常態化」です。

業者が「私製の領収書」を発行し、また担当課が長年に渡って容認してきたことです。このことを確認されているのか。

**問** し尿券は注文を受けた職

員がたばこ店に配達し、現金を回収して、金融機関の指定口座に入金する事務が行われていたが、その際の「領収書控」が不明とのこと。よく調査されたのか、隠蔽や廃棄されているのではないかと

**問** 定額給付金が検討されて

います。まだ国会で決まっていないが、「給付は一回、後から一生増税がかかってくる」。手続きが煩雑で自治体の長の不評の声が多い。どう思われますか。

**市長** 影響は不明です。特別の担当体制を組み、

対応しなければならず、経費や人件費など2千万円程度を想定しております。

**関連質問** (岡前治生)

にはりま環境組合のごみ処理施設建設の業者選定は、4社が応募したが、1社が指名停止を受け、2社が辞退し、1社のみとなっています。公正な入札となりますか。

**市長** 入札を中止し、対応を考え直しています。

**問** 旧山崎町からの担当は、

同じ職員で長期にわたっての職務で、なぜ解明できないのか疑問です。関係者双方の聞き取りのできる権限のある「議会の百条委員会」の設置が必要であることを表明します。警察へ

**市長** 関係者の調査をした

が、確認することができず、警察に捜査依頼をしています。

の捜査依頼はどうなっていますか。

**市長** 20年度分は受理されませんが、それ以外は正式に受理されていません。